



足立区議会だより

発行/足立区議会 ☎03(3880)5996(直通)
http://www.gikai-adachi.jp No.262

第1回 定例会

再生紙を使用しています



桜咲く東綾瀬公園

足立区議会写真部 はたの昭彦 撮影

区長提出議案を可決

平成26年度足立区一般会計予算

— 復興税を活用した防災・減災対策、区の構造的な問題（教育・治安・生活困窮・健康）対策、区民サービスの向上と積極的な情報発信をめざす行政改革等の施策が特徴です（8面参照）。

議員提出議案を可決

食の安全・安心の確立を求める意見書

通学中の子どもたちの安全確保を求める意見書

平成26年第1回定例会のあらまし

第1回定例会は、2月20日から3月27日までの36日間で開催しました。

本会議初日の区長あいさつの後、各会派を代表する議員、無会派の議員が、2月24日までの3日間にわたり区政全般について質問を行いました。

今定例会では、平成26年度足立区一般会計予算案等、4会計予算案について、原案のとおり可決しました。

その他の区長提出議案50件について、すべて原案のとおり可決したほか、報告2件を承認しました。

また、議員提出議案5件については、3件を可決、2件を否決としました。

陳情45件については、43件を継続審査とし、2件の撤回を承認しました。

寄附行為の禁止

議員（候補者等を含む）が選挙区内にある者に対し、寄附を行うことは、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。

また、受け取った人も罰せられます。

区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

●主な内容●●●

- 2面 ● 区政を問う
(各会派代表・一般質問)
- 5面 ● 議決結果
- 6面 ● 今定例会で可決した意見書(要旨)
- 7面 ● 予算特別委員会の討論(要旨)
- 8面 ● 平成26年度各会計予算額のグラフ
- 平成26年度各会計予算
● 平成25年度足立区議会情報公開制度実施状況
- 区議会からのお知らせ
- 会派等一覧

問

代表・一般質問を平成26年2月20日、21日、24日に開会した第1回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各会派を代表する議員と無会派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

住んでいることを誇りに思える街足立区!!

自由民主党 古性重則 議員



予算編成はバランスを大切に

【問】財政を司る者として、厳しさを強調することは理解できているが、あまりに強調しすぎると大切な事業を圧縮することも想定される。今回の予算編成での、これまでの財政当局の見込みとの乖離が大きくなった原因は何か。今後の見直しも含めて伺う。

【政策経営】昨年8月の平成26年度当初予算フレームで、81億円と見込んでいた財源対策について、今回の予算案では18億円に抑えることができた。主な要因は2つあり、都区財政調整交付金を平成25年度と比べ4.4%40億円の歳入増、特別区税収入を37%15億7千万円の歳入増と見込んだことによる。

消費税引き上げ、労務単価等の工事コストの上昇等、区財政に大きな影響を与える要因が複数存在するため、引き続き健全な財政運営に努めていきたい。

【問】エリアデザインでは各エリアの明確な役割を創ることが必要である。区が67万都市として必要なもの、ホテル、病院、賑わい施設の配置が考えられる。特に、高度な医療機能を有する大学病院を誘致するための仕組みづくり等、考えていくべきではないか。

【政策経営】高度な医療機能を実現する病院等を誘致するための仕組みづくりについては、エリアデザイン推進本部で、現状把握を行い、実現の可能性を探っていく。特別養護老人ホームを足立区の実情に合ったものに

【問】高齢者の所得実態や安全面からも特別養護老人ホームの多床室は存続すべきではないか。

【福祉】国は、全体の7割をユニット型にするよう目標を定めている。しかし、区民の所得状況等から、多床室の整備も必要のため、今後とも、都の補助制度を可能な限り活用しながら、整備を推進していく。

【問】子ども医療費助成制度の機能を将来にわたり維持するために、給付と負担の在り方を見直し、所得制限や一部負担金を導入すべきだがどうか。

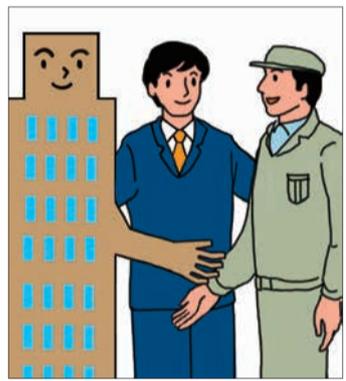
用語解説

*マッチングクリエイター...区内中小企業を訪問し、公的制度やビジネスパートナーを紹介、事業展開へつなげる相談員のこと

*リデュース...必要以上に物を買わない、ごみとなるものを減らすこと等、ごみを減量しようとする取り組み

*ローリングストック法...日常的に非常用食品を食べ、その分を補充することを繰り返して、常に新しい非常用食品を備蓄する方法

区でも製造業を中心に企業誘致や区内企業の受注拡大支援に取り組むべきと考えるがどうか。



【産業経済】区には、企業進出できる十分な広さの公有地が乏しく、また、税制面の優遇措置等を図ることが難しいため、積極的な誘致活動は困難である。一方、直接的な企業誘致ではな

【問】竹塚駅付近鉄道高架化工事のPRポスターに記載されているとおり、当面は、下り急行線の高架化を目指していると思うが、下り急行線の高架化はいつ頃になるのか。意気込みを含め伺う。

【鉄道立体】下り急行線の高架化完成時期は、平成27年度末を目標としている。今後も、工事の早期完成に向けてこれまで以上に努力していく。

【問】足立区は野球が大変盛んで、休日になると、多くの方々が、グラウンドで汗を流しているが、実現に至っていない。今後の取り組みを調査、研究してき

【地域】以前より、候補地や施設の規模等を調査、研究してき

【問】燃やすごみには約13%の資源化可能物が含まれている。今後、資源化を徹底し、5%以上の削減を目指していく。

【環境】燃やすごみには約13%の資源化可能物が含まれている。今後、資源化を徹底し、5%以上の削減を目指していく。

【問】燃やすごみには約13%の資源化可能物が含まれている。今後、資源化を徹底し、5%以上の削減を目指していく。

支援が必要と考える。先進事例や国の動向を踏まえながら、今後早急に、区内だけでなく近隣区市の助産所と連携し、産後の「母子ショートステイ」「母子デイクア」等を検討していく。

地域での活動網を整備してシニア世代の孤立を防止

【問】団塊世代の地域回帰事業として情報提供やNPOビジネス講座等を展開してきたが、育った人材の活用はどのように考えているか。今後、ノウハウを習得した方々を活かすネットワークづくりが必要ではないか。

【地域】地域回帰事業で育った人材を、既存のNPO活動や地域の見守り活動の担い手としてマッチングを図っていく。地域活動人材のネットワークづくりは大変重要と考えており、今後NPO活動支援センターを中心に地域活動者の交流会を開催し、充実に努めていく。



日本共産党足立区議団

「戦争する国づくり」NO 増税から区民を守る区政を

鈴木 けんいち 議員



区長の歴史認識はどうか

【問】首相の靖国神社参拝は、侵略戦争を肯定・美化することにほかならないと思うが、区長の歴史認識を問う。

また、集団的自衛権の行使を解釈改憲で認め、戦闘行動を可能にすることは許されないが、平和首長会議に参加している自治体の長として、どう考えるか。

【区長】二度と悲惨な戦争を繰り返すことのないよう、国民の安全を守り、国際社会の平和と安定に貢献していくことは、今を生きる私たちの重要な役割と認識している。

集団的自衛権の議論も、こうした認識の上で、日本の立場を確認しつつ、国会の中で慎重に



議論していただきたいと考える。

消費税増税から区民を守れ

【問】①子ども重視、貧困の連鎖を断ち切るというならば給食費の公費負担は廃止せず、消費税増税分にも拡大して値上げすべきではないか。

②駆け込み需要の反動と増税分の価格高騰による消費不況に対応するため、緊急融資を実施すべきだがどうか。

【学校教育】①近年の経済状況の回復基調を踏まえ、学校給食法の趣旨に基づき、26年度から給食費の公費負担を廃止する。あわせて、消費税増税分と食料価格上昇分の値上げを予定しているため、ご理解いただきたい。

【産業経済】②社会経済状況に相当な変化があり、区として必要があると判断した場合には、状況を踏まえた資金調達支援策を速やかに検討し実施していく。

【学校教育】①近年の経済状況の回復基調を踏まえ、学校給食法の趣旨に基づき、26年度から給食費の公費負担を廃止する。あわせて、消費税増税分と食料価格上昇分の値上げを予定しているため、ご理解いただきたい。

【産業経済】②社会経済状況に相当な変化があり、区として必要があると判断した場合には、状況を踏まえた資金調達支援策を速やかに検討し実施していく。

【問】窓口業務に直接携わる従事者は管理者とは言えない。区職員から直接指揮・命令を受けることができる多数の管理者は、偽装請負隠しではないか。

【区民】業務リーダーやサブリーダーが、仮に作業者を兼任し、通常は窓口業務等の作業に従事していたとしても、管理監督者としての責任を果たせるものであれば問題ないとの見解を厚生

【問】子どもたちを守る教育方針をいじめに関する調査委員会の報告を真摯に受け止め、区教委基本方針の第一の柱に「子どもの人権、いのちを守り抜くこと」を据えるべきだがどうか。

また、教員の多忙化解消の最善策は、少人数学級の実現である。区独自に教員を採用し、小学校3年生から35人学級を実施すべきだがどうか。

【問】いじめに関する調査委員会の報告を真摯に受け止め、区教委基本方針の第一の柱に「子どもの人権、いのちを守り抜くこと」を据えるべきだがどうか。

また、教員の多忙化解消の最善策は、少人数学級の実現である。区独自に教員を採用し、小学校3年生から35人学級を実施すべきだがどうか。

【学校教育】基本方針は全て重

労働省は示している。

【問】旧子ども家庭支援センター跡地の活用方針を根本的に改め、区として公共施設を整備するという方針を明確にし、区民要望を取り入れた施設をつくる立場で進めるべきだがどうか。

また、住民説明会を開き、要望を反映すべきだがどうか。

【資産管理】本用地内で更新する公共施設は、区民事務所、保育園、学童保育室、子育てサロン、保健総合センターの予定であり、新たな公共施設を設置する予定はない。

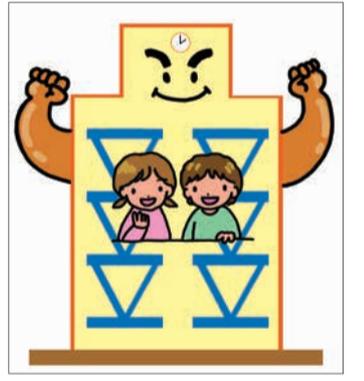
また、地元町会・自治会、商店街等に広く呼びかけ、パンフレット等により丁寧に説明していく。その際、いただいたご意見については、可能な範囲でエリアデザインや事業者公募の内容に反映していくので、改めてパブリックコメントや住民説明会を実施する予定はない。

【問】高層マンションにおいて、災害時に電気・ガス・水道等、生活インフラがストップした際、高層階まで階段の昇降が困難になり、避難所での生活を余儀なくされることも想定される。高層マンション地域における災害対策にも調査研究を実施して対策を講じるべきだがどうか。

【危機管理】被害を軽減するためには、居住者による「自助」と管理組合による「共助」両面の防災対策が必要であり、独自の取り組み事例もある。

今後、中層も含めて地震被害の特徴を研究し、マンション防災の先行事例を情報提供する等、対策を講じていく。

【問】全学年で30人学級が実現すれば普通教室だけでも31教室不足し、足立区に「統廃合すべき学校」は1つもない。文部科学省は、古くなった校舎を部分



的改修で耐久性を高めるよう自治体に促すことを決め、寿命を70～80年に延ばすとしている。

足立区議会民主党

高層マンションの災害対策を！新田橋の架替対策を！

民主党 おぐら 修平 議員



【問】高層マンションにおいて、災害時に電気・ガス・水道等、生活インフラがストップした際、高層階まで階段の昇降が困難になり、避難所での生活を余儀なくされることも想定される。高層マンション地域における災害対策にも調査研究を実施して対策を講じるべきだがどうか。

【危機管理】被害を軽減するためには、居住者による「自助」と管理組合による「共助」両面の防災対策が必要であり、独自の取り組み事例もある。

今後、中層も含めて地震被害の特徴を研究し、マンション防災の先行事例を情報提供する等、対策を講じていく。

【問】仮橋歩道・仮橋車道・上流側架け替えの3案に加えて、耐震補強工事の実施を要望してきた。現在の新田橋架け替え調

「足立区立小・中学校の施設更新計画」を抜本的に見直し、江北・鹿浜地区の学校統廃合計画は撤回すべきだがどうか。

【学校教育】学校施設更新については、経済状況、統合事業の進捗等により必要に応じて見直していく。

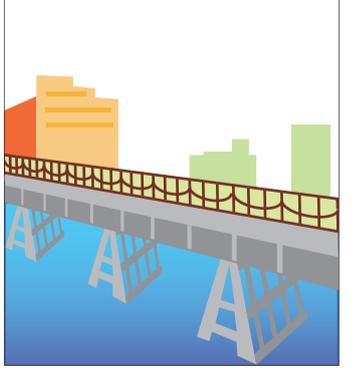
【施設更新計画】を抜本的に見直し、江北・鹿浜地区学校統廃合計画を撤回する考えはない。

【問】区は自主財源を17%しか持たない自治体であるために、国庫金や都交付金を確保していかなければならないが、予定される税制改革を踏まえ、今後の区財政の見直しはどうか。

【政策経営】地方法人住民税の国税化は都区財政に大きな影響を与え、区では、数十億円規模の減収が想定される。さらに法人税実効税率の引き下げも、財調財源である法人住民税の減収

【問】これまでの学力向上政策によって得られた成果は、どのようなものか。

また、世界に通用する人材育成にも繋げて欲しいがどうか。



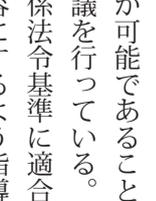
保に努めるべきだがどうか。

【道路整備】平成25年度は、仮橋歩道案・仮橋車道案の詳細検討の他に、耐震補強工事による延命も、調査検討を進めている。工事は歩道の拡幅とあわせ構造的には補強が可能であることから、都と協議を行っている。都からは、関係法令基準に適合できる補強内容にするよう指導があった。今後、施工内容を再検討し、耐震補強工事による方法の可能性について、都と協議を続けていきたいと考える。

足立区議会みんなの党

予算編成今後の見通し 学力向上人材育成について

みんなの党 浅古 みつひさ 議員



【問】区は自主財源を17%しか持たない自治体であるために、国庫金や都交付金を確保していかなければならないが、予定される税制改革を踏まえ、今後の区財政の見直しはどうか。

【政策経営】地方法人住民税の国税化は都区財政に大きな影響を与え、区では、数十億円規模の減収が想定される。さらに法人税実効税率の引き下げも、財調財源である法人住民税の減収

【問】これまでの学力向上政策によって得られた成果は、どのようなものか。

また、世界に通用する人材育成にも繋げて欲しいがどうか。

対前年度比で小学生は正答率70%以上の児童の割合が増加し、30%未満の児童の割合が減少している。都の調査では、小学校の算数と国語で、都の平均値と区の平均値は年々縮まっていく。学力向上政策については、学校、保護者、区教委が協力して取り組む気運が高まってきていることも大きな成果と考える。

また、発達段階に応じた考え

無 派

●震災対策 ●証明書交付の差別的取り扱いを改めよ

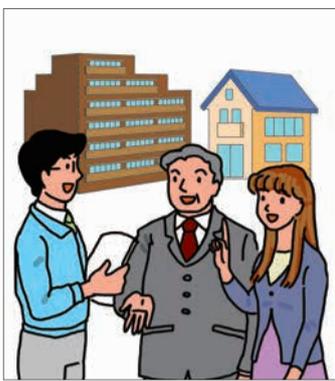
無 会 派 市 川 おさと 議員

震災で最重要は住宅の耐震化だ

【問】①区は、地域防災計画で死者ゼロを目指す立場から、住宅の耐震化率を都耐震改修促進計画よりも高く設定する必要があると考えるがどうか。

②職員の自宅の耐震性を実態調査し、耐震化率100%を早期に達成すべきだがどうか。

③大学と連携し、学生の住居の耐震性について強気に啓発すべきと考えるがどうか。



【建築】①段階的に平成27年度耐震化率90%達成に努める。今後、国が7月頃に公表する住宅土地統計調査結果に基づき、最



る力やコミュニケーション能力の育成が、世界に通用する人材を育てることに繋がると考える。



新耐震化率を把握するとともに、区耐震化改修計画の見直しの中で目標値設定を検討していく。

③学生の安全確保は重要と認識しているため、今後、大学と連携して、住居の耐震性や安全性確保について啓発していく。

【総務】②早急に調査方法、調査内容等について検討する。

障がい者にコンビニ交付と同等の手数料半額施策を

【問】証明書のコンビニ交付でマルチコピー機を使えない障がい者に対し、区民事務所窓口で交付する際には、手数料を半額にすべきと考えるがどうか。

【区民】区の役割は、障がいのある方もコンビニ交付サービスを利用できる環境整備に努めることと認識している。そのため、

支援等を申し入れている。したがって、窓口交付する場合に手数料半額を実施する予定はない。

第1回定例会 議決結果

区長提出議案

可決したもの

平成26年度予算・補正予算

◇平成26年度足立区 一般 会 計 予 算

◇平成26年度足立区 国民健康保険特別会計予算

◇平成26年度足立区 介護保険特別会計予算

◇平成26年度足立区 後期高齢者医療特別会計予算 (4会計予算の内容は8面に掲載)

◇平成26年度足立区 一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ30億4千570万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千594億4千570万5千円とするもの

平成25年度補正予算

◇平成25年度足立区一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ23億8千705万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千631億5千979万5千円とするもの (日本共産党足立区議団より 反対の立場から討論あり)

◇平成25年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ6億8千111万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ847億6千874万9千円とするもの

◇平成25年度足立区介護保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ1億4千722万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ458億8千506万7千円とするもの

◇平成25年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ894万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ118億7千118万6千円とするもの

条 例

◇足立区組織条例の一部を改正する条例

組織改正に伴い、部の分掌事務を改めるもの

◇足立区情報公開条例の一部を改正する条例

区政情報の開示に要する費用負担の規定を加えるほか、規定を整備するもの

◇足立区職員定数条例の一部を改正する条例

職員の定数を改めるもの

◇足立区職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

福祉事務所業務手当の支給要件を変更するもの

◇足立区庁舎ホール条例の一部を改正する条例

庁舎ホールの施設使用料の額を改定するもの

◇足立区用品調達基金条例を廃止する条例

用品調達基金を廃止するもの

◇足立区事務手数料条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

住民基本台帳カード等の交付等に係る事務手数料の額を据え置くもの

◇足立区生涯学習センター条例の一部を改正する条例

◇足立区地域学習センター条例の一部を改正する条例

◇足立区地域体育館条例の一部を改正する条例

◇足立区営運動場条例の一部を改正する条例

◇足立区温水プール条例の一部を改正する条例

◇足立区立千寿本町小学校温水プール条例の一部を改正する条例

改正する条例

中小企業等の定義を改めるもの

◇足立区の福祉に関する事務所設置条例の一部を改正する条例

福祉事務所の組織再編に伴い、規定を整備するもの

◇足立区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

◇足立区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

◇足立区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

以上2議案、いずれも第三者行為に係る医療費助成の求償の規定を設けるもの

◇足立区障がい福祉センター条例の一部を改正する条例

◇足立区障がい福祉施設条例の一部を改正する条例

◇足立区身体障がい者大谷田ホーム条例の一部を改正する条例

◇足立区知的障がい者大谷田グループホーム条例の一部を改正する条例

◇足立区精神障がい者自立支援センター条例の一部を改正する条例

以上6議案、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例

道路法及び道路法施行令の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区立公園条例の一部を改正する条例

公園の有料施設の使用料の額を改定するとともに、規定を整備するもの

を整備するもの (日本共産党足立区議団より 反対の立場から討論あり)

◇足立区土地画整理事業を施行すべき区域に係る地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

足立東部地域平野・東六月町地区地区計画の変更に伴い、規定を整備するもの

◇足立区立校外施設条例の一部を改正する条例

校外施設の使用料を改定するもの

◇足立区子ども未来創造館条例の一部を改正する条例

子ども未来創造館の駐車場使用料を改定するもの

◇足立区における保育の実施等に関する条例の一部を改正する条例

島根あおば保育園を廃止するとともに、竹の塚北保育園の位置を変更するもの

◇足立区子ども支援センターげんき条例の一部を改正する条例

子ども支援センターげんきの施設使用料を改定するもの

◇足立区長の給料の特例に関する条例

◇足立区教育委員会教育長の給料の特例に関する条例

以上2議案は平成26年4月からの2か月間、給料月額を減額するもの

◇足立区いじめ調査委員会設置条例

足立区いじめに関する調査委員会を廃止し、足立区いじめ調査委員会を区長の附属機関として設置するとともに、規定を整備するもの

◆足立区特定委託業務調査委員会設置条例

足立区特定委託業務調査委員会を区長の附属機関として設置するとともに、規定を整備するもの

(日本共産党足立区議団より 反対の立場から討論あり)

◆足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例

保険料率等を改定するもの

◆足立区いじめ問題対策委員会設置条例

足立区いじめ問題対策委員会を教育委員会の附属機関として設置するとともに、規定を整備するもの

◆足立区青少年問題協議会条例の一部を改正する条例

青少年問題協議会にいじめ問題対策連絡協議会の機能を持たせるほか、協議会の委員の構成を変更するもの

その他の議案

◆東京都後期高齢者医療広域連合の規約変更について

後期高齢者医療の保険料軽減に係る経費を各区市町村が支弁するために、規約の一部を変更するもの

◆加平小学校旧校舎その他解体工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札 契約金額 3億5千827万9千200円 相手方 関口・カシモト 建設共同企業体

◆足立小学校新築工事請負契約の変更について

設計変更の必要が生じたため、契約金額25億1千37万1千500円を26億1千795万4千500円に増額変更し、現在施工中

の業者と契約変更するもの 相手方 三浦・田中・白谷 建設共同企業体

報告

◆専決処分した事件の報告及び承認について(訴えの提起)

区営住宅の使用料を滞納した相手方に対し、未払使用料等の支払いを請求するもの

◆専決処分した事件の報告及び承認について(和解)

区営住宅の使用料請求事件 訴訟に関し和解するもの

◆訴えの提起

区営住宅の使用料相当額を支払わない相手方に対し、未収金等の支払いを求めるもの 3件

◆損害賠償額の決定

学童保育中の児童がトイレ出入口の扉に左手をはさみ、中指と薬指を骨折する傷害を負ったことに対する損害賠償額(20万円)の決定

◆訴えの提起

区営住宅の使用料相当額を支払わない相手方に対し、未収金等の支払いを求めるもの

◆損害賠償額の決定

番号案内表示機リース契約を中途解約する必要が生じ、合意解除に応じた相手方に残リース料相当額の損害を生じさせたことに対する損害賠償額(207万7千635円)の決定

◆議決を得た契約の変更

足立区立東島根中学校改修 その他工事 ほか5件

◆和解について

区営住宅の使用料請求、建物明渡訴訟に関し和解するもの

の 4件

議員提出議案

可決したもの

◆足立区議会情報公開条例の一部を改正する条例

区議会の情報開示に要する費用負担の規定を加えるほか、規定を整備するもの

◆食の安全・安心の確立を求める意見書

通学中の子どもの安全確保を求める意見書

否決したもの

◆足立区住区センター条例の一部を改正する条例

住区センターの団体利用料を無料に戻し、地域コミュニティを拡充するもの

◆足立区応急小口資金貸付条例の一部を改正する条例

償還期間の延長および限度額を引き上げることにより、区民生活の安定と住民福祉の増進を図るもの

(以上2議案について、日本共産党足立区議団より否決に反対の立場から討論あり)

今定例会で可決した意見書(要旨)

意見書は関係機関に提出しました。 食の安全・安心の確立を求める意見書

足立区議会は政府に対し、左記事項について適切な措置を講じ、食品に係る安全性の一層の確保に努めるよう、強く求める

ものである。 記

1 食品表示等の適正化を図る 景品表示法等改正案を早期成立・施行すること。

2 本改正案等に基づく対策の推進にあたり、政府及び地方公共団体は、消費者庁を中心に関係省庁との連携も強化した十分な体制を確立するとともに、そのための予算措置を講ずること。

3 一層の食の安全と安心を図るため、食品安全基本法・食品衛生法改正も視野に総合的かつ具体的な検討を行うとともに、セキュリティ強化や組織全員の安全徹底など関係事業者等の果たすべき責任を明確に定めること。

(内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全) あり)

通学中の子どもの安全確保を求める意見書 かけがえのない子どもたちの命と安全を守るため、関係機関が連携を強化し、通学中の交通事故を防止し、一刻も早く安全に通学することができ環境を整備していく必要がある。

よって、足立区議会は政府に対し、道路管理者が行う路側帯のカラー舗装等、子どもたちが安全に、安心して通学することができる環境整備のための予算措置を強く求めるものである。

(内閣総理大臣、文部科学大臣、国土交通大臣、国家公安委員会委員長あり) (いずれも3月27日議決)

委員会活動表: 委員会、日程、主な内容(審査、報告、その他)の表

意見の分かれた案件 (61件中26件) 表: 案件名、会派名及び結果、結果の表

※議案等に対する議員個人の賛否は区議会ホームページに掲載しています。アドレスは http://www.gikai-adachi.jp/honkaigi/gian/gian2014_1.html

足立区議会 自由民主党



新井 英員 議員

経済の見通しは、回復基調が続くことが期待されているが、区政運営は未だ予断を許さない状況である。

今後も、特別区税、国民健康保険等の保険料、負担金・使用料等の徴収強化に加え、特定財源の確保等、さらなる歳入の確保を推進するとともに、事業の集中と選択、受益者負担の適正化、職員のコスト意識の徹底化等引き続き取り組まなければならない。

エリアデザインの策定にあたっては、区民要望の高いホテルや病院の誘致等、議会地域住民の要望・意見を十分に取り入れ、区が主体的にまちづくりの総合的なビジョンを明確に打ち出していくよう要望する。

足立区議会 公明党



明 明 議員

平成26年度一般会計は対前年度比22億円の減額となった。区は引き続き、事務事業の効率化や行政改革等によるコスト削減、未利用地の有効活用等とあわせ、自主財源の確保に取り組まなければならない。

子ども施策では、いじめの未然防止や早期発見、待機児童解消に向けた保育施設の整備・充実等に取り組まなければならない。

高齢者施策では、特別養護老人ホーム等、整備の充実を図るとともに、住み慣れた地域で必要な支援を受けられる「地域包括ケアシステム」の構築等に取り組まなければならない。

加平小学校の移転と六町地区まちづくり、災害対策分野では、不燃化事業の促進、防災士の活用等の指摘・要望があった。

また、収納率向上対策、入札不調問題は、是正等の指摘もあった。

今回の給食費に関する区教委の姿勢は、議会軽視と言わざるを得ない。教育行政を取り巻く環境は、教育委員会制度の改革や教科書採択、いじめ対策等、変革の中にあるが、今後、議会との信頼関係を損なうことのないよう、説明責任を果たすとともに、本委員会で約束した事項については、しっかりと取り組まれるよう強く要望する。

なお、共産党の修正案は、バラマキ的なものが多く、今後の長期的な区政運営を考えると、到底賛成できるものではない。

最後に、本委員会で我が党委員の指摘した事項及び提案、要望事項を尊重し、その実現に努力されるよう望むとともに、予算の執行でも、議会との信頼関係を損なうことのないよう強く求める。

防災・減災事業や災害に強い安全・安心なまちづくり、竹ノ塚駅付近鉄道高架化の推進、エリアデザインを進めるにあたっては、これまでの経験や教訓を踏まえ、各地域の可能性を最大限に引き出し、地元や関係者の思い、意見を充分に反映させたい。

経営改革施策では、課題を克服しながら、専門定型業務の一部を外部委託し、区民サービスの向上と経費削減に努められたい。

| 区分 | 会派名 | 足立区議会 自由民主党 | | 足立区議会 公明党 | | 日本共産党 足立区議団 | | 足立区議会 民主党 | | 足立区議会 みんなの党 | |
|---------------|-----|----------------|-----|--------------|-----|----------------|-----|--------------|-----|----------------|-----|
| | | 原案 | 修正案 | 原案 | 修正案 | 原案 | 修正案 | 原案 | 修正案 | 原案 | 修正案 |
| 一般会計 | | 賛成 | 反対 | 賛成 | 反対 | 反対 | 賛成 | 賛成 | 反対 | 賛成 | 反対 |
| 国民健康保険特別会計 | | 賛成 | 反対 | 賛成 | 反対 | 反対 | 賛成 | 賛成 | 反対 | 賛成 | 反対 |
| 介護保険特別会計 | | 賛成 | 反対 | 賛成 | 反対 | 反対 | 賛成 | 賛成 | 反対 | 賛成 | 反対 |
| 後期高齢者医療特別会計 | | 賛成 | - | 賛成 | - | 反対 | - | 賛成 | - | 賛成 | - |
| 一般会計補正予算(第1号) | | 賛成 | - | 賛成 | - | 賛成 | - | 賛成 | - | 賛成 | - |

予算特別 委員会の 討論(要旨)

日本共産党 足立区議団



浅子 けい子 議員

平成26年度は、年金は3年間で2.5%下げられ、賃金は19か月連続で減少中、消費税増税で消費の冷え込みや建設資材の高騰等が懸念される。新年度予算は、消費税増税で区は26億円増収になるのに、区民を思いやる姿勢は全くなく、増税に追い討ちをかける冷たい姿勢が現れている。

学校給食の補助金の削減を打ち出し、受益者負担を前面に施設使用料の値上げや駐車場を有料化し、放射能の学校給食等の測

定は最後の1区になってもやらない姿勢である。いじめ提言が提出されたにもかかわらず、先生の多忙化解消に逆行する施策を打ち出し、管理統制を一層強めている。

さらに、綾瀬駅前のごも家庭支援センター跡地利用では、区民の声を聞かずに企業に丸投げし、区役所本業業務の外部化では、大企業に丸投げすることによる個人情報漏えいの危険や、偽装請負・公権力行使の法令違反の疑いがぬぐえず、法務局が立ち入り調査に入ったことも明らかになった。

我が党は、学校統廃合、国保や介護の外部委託の中止等で財源を生み出し、23区最低クラスの放射能対策の改善と原発ゼロ低

足立区議会 民主党



鈴木 あきら 議員

今回の予算では、「治安」「学力」「困窮の連鎖」「健康」の4つのボトルネック的課題の解決に注力する等、共通認識を持っており、応援をしたい。また、長年ムダを指摘してきた大型ビジョンの廃止や使用料増収のために自動販売機の入札を拡充する等、前向きに取り組む努力が見られる。

しかしながら、平成24年度末の区全体の不納欠損額が34億7千万円余、収入未済額も154億6千万円余という金額を全職員が意

識するようにと、昨年の決算特別委員会で強く指摘したにもかかわらず、今回の予算特別委員会ではその数字を管理職、誰ひとりとして答えることができない等、ぬるまり湯感も露呈した。これでは、正しく納付している区民の信頼を失ってしまうのではないかと危惧するものであり、こういった姿勢を改めるよう指摘する。

今回の予算に対しては、徴収強化の他、区立公園への防災対策施設設置の一部を避難所である学校へ優先すること、細街路の隅切りやセツトバックのスピードアップを図ること、いじめや自死に決してつながらないようネットへの書き込み等には素早い

足立区議会 みんなの党



浅古 みつひさ 議員

平成26年度足立区一般会計予算は、不透明な将来を見据え、限られた予算をさらに必要項目に集中させたものである。様々な課題と時代の変化に対して、窓口業務の外部化等、全国で注目を集める施策を導入し、行政改革先進自治体として大いに評価できる内容と言える。

我が党が最も注目したのは、外部化の先にある可能性である。目指すところは窓口業務や現業職の完全委託化であり、行政は

政策決定機関に特化することである。外部化は少しずつ成熟していくと考えるので、急ぐ必要はないが、地方自治法上の行政責任をどう解釈して、外部化をどこまで進めるかという議論は、これからも続けなければならない。進む道の先をしっかり見据えることで、新時代の行政運営のモデルとなる区政運営を展開していただきたい。

教育においては、学力向上が、区の将来を語る上で至上命題と言える。新規事業の「中一夏季勉強会」など、足立区独自の教育体系の整備も充実し、「教科指導専門員による教員の指導」により、教員の教え方のアップにも着手した。その一方で、

エネルギー社会への具体的提案等、60以上の新規・拡充事業の予算修正案を提案した。国民健康保険特別会計は、ついに平均保険料が10万円を超え、さらに広域化に向けて今後も値上げに拍車がかかることが浮き彫りになった。また、国保・介護の両会計には、新たな外部化の予算が盛り込まれており、到底認めることはできない。後期高齢者医療特別会計は、さらなる値上げが盛り込まれており、到底認められない。

区政に求められるのは、区民の暮らしに寄添い区民を支えることである。自治体の使命を発揮し、予算の使い方を区民本位に改めることを強く求める。

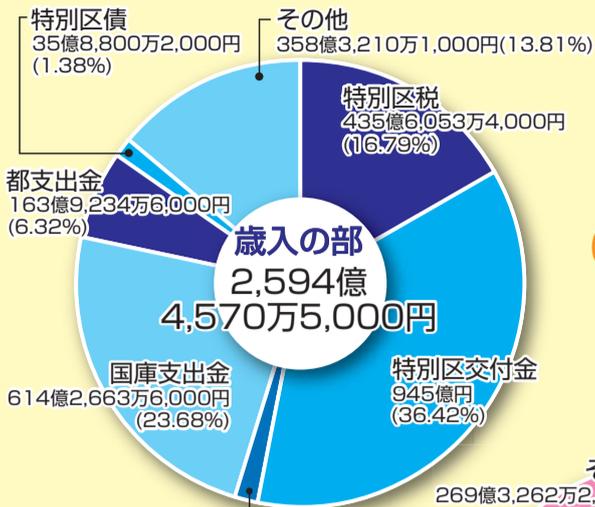
対応をすること等を申し上げた。さらに、中川・大谷田等、交通不便地域のコミュニティバスの未実現、都立中川公園の土づくりの里の覆がいつの恒久化は、特に地域の活性化だけではなく、地下鉄8号線整備促進にも大きく影響する。これらについてしっかりと取り組むよう強く求める。

修正案については、第二次避難所増設や発達障がい児への支援拡充等、一部は評価できるが、その他は全体としてバラマキとなってしまうので、賛成できない。

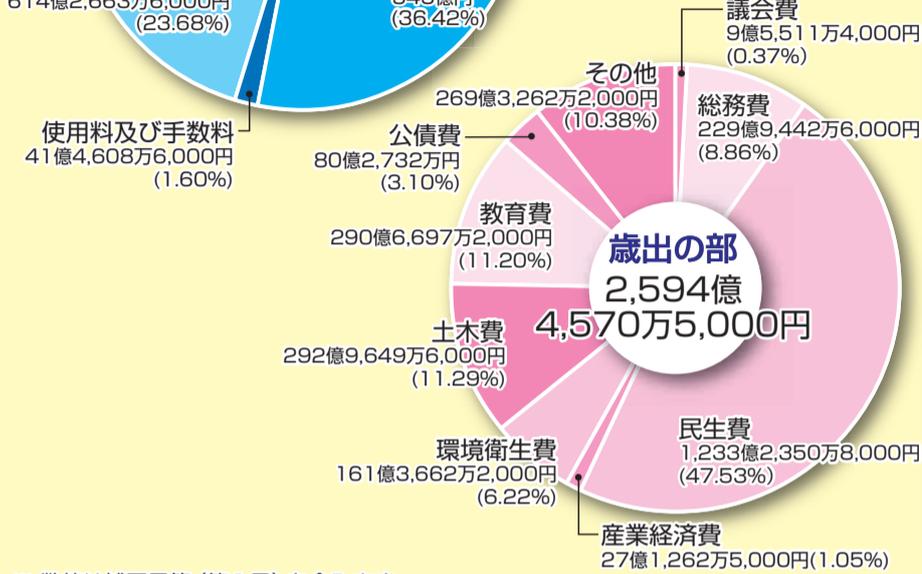
最後に、何が区民のためになるのかということを、常に意識を持って行動することを求める。

最後に、国民健康保険特別会計ほか、各特別会計においては、さらなる収納率アップをはじめ、財源確保に努めていただくことを強く望む。

平成26年度各会計予算

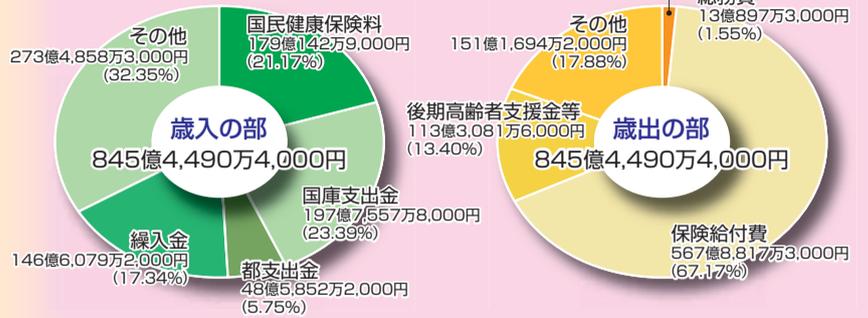


一般会計

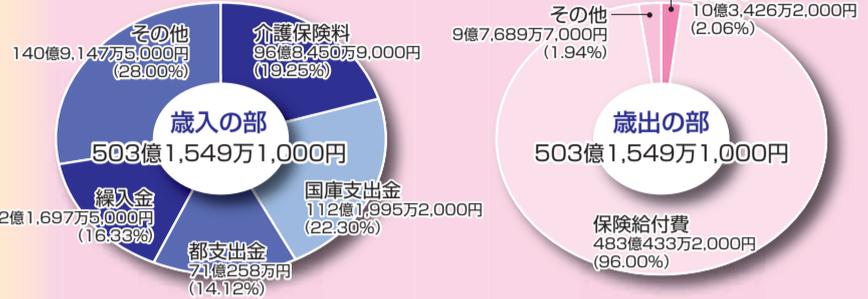


※ 数値は補正予算(第1号)を含みます。
 ※ 図の構成比率は、四捨五入のため合計が100%にならない場合があります。

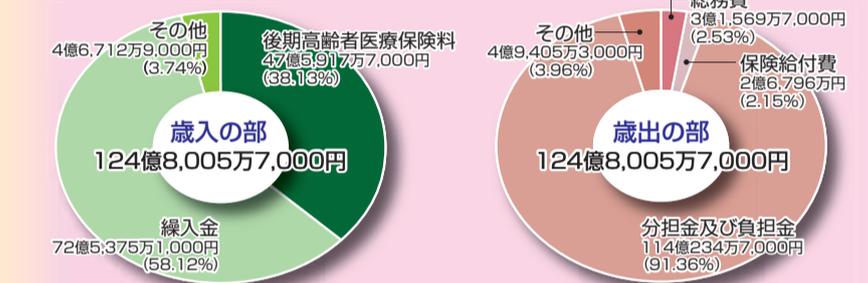
国民健康保険特別会計



介護保険特別会計



後期高齢者医療特別会計



平成26年度各会計予算 予算特別委員会審査

平成26年度各会計予算案を審査するための予算特別委員会が開会され、3月3日から11日まで6日間審査を行いました。委員会での質疑及び審査結果
 平成26年度予算は、「変化を力に、もつと前へと銘打ち、時代の変化を捉え、「治安」「学力」「困窮の連鎖」「健康」という区のボトルネック的課題の解消を図りつつ、第二次重点プロジェクト推進戦略のこれまでの取り組みをさらに発展・充実させて、区民がその成果を実感できる社会の構築を目指したものとしています。

本委員会では、今後の財政運営、歳入の確保、エリアデザイン、職員の人事制度、災害・防災対策、窓口業務の外部化、区内産業の活性化、就労支援、高齢者・障がい者支援、健康づくり施策、環境施策、区内交通網の整備、道路の新設・改良事業、耐震化の促進、学校教育の各施策、いじめ対策、給食費、子育て支援等、各委員から区政全般について幅広く質疑が行われました。

また、針谷みきお委員ほか3名から、平成26年度「一般会計予算」「国民健康保険特別会計予算」「介護保険特別会計予算」の修正案が提出されました。質疑終了後、各会派から討論が行われ、5議案及び修正案について採決しました。

(討論の要旨は7面に記載)

本会議での議決結果
 3月27日の本会議において、



古性重則委員長より報告がされた後、採決を行いました。その結果、5議案を原案のとおり可決し、平成26年度予算が成立しました。

予算特別委員会委員

- | | |
|---------|------|
| 古性重則 | 委員長 |
| くぼた美幸 | 副委員長 |
| 鈴木あきら | 委員 |
| 渡辺ひであき | 委員 |
| 吉岡茂 | 委員 |
| くじらいらい | 委員 |
| 新井英治 | 委員 |
| 藤沼次生 | 委員 |
| 白石壮輝 | 委員 |
| 鈴木正進 | 委員 |
| 鈴木まさひこ | 委員 |
| 佐々木まさひこ | 委員 |
| いしくら | 委員 |
| たがた直昭 | 委員 |
| たがたひろし | 委員 |
| 小泉一 | 委員 |
| うすい | 委員 |
| たかみけい | 委員 |
| 浅子 | 委員 |
| さとう | 委員 |
| ぬかみきお | 委員 |
| 針谷 | 委員 |
| 浅谷 | 委員 |
| 浅古 | 委員 |
| へんみ | 委員 |

平成25年度 足立区議会情報公開制度の実施状況

| 請求件数 | 取下件数 | 開示 | 一部開示 | 非開示 | 不存在 | 存否非開示 | 閲覧 | 視聴 | 写し | 開示率 |
|------|------|----|------|-----|-----|-------|----|----|----|------|
| 3 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 100% |

※平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
 ※開示率は、開示と一部開示を合算した件数を請求件数から取り下げ件数と不存在を差し引いた件数で除したものです。

～区議会からのお知らせ～

本会議録の閲覧

本紙に掲載いたしました、代表・一般質問や、議案の内容は概要です。詳細については6月中旬以降、区議会事務局・区政情報課・区立図書館で本会議録をご覧ください。区議会ホームページにも掲載いたします。

区議会インターネット中継(録画)

足立区議会では、インターネットで本会議の映像(録画)をご覧ください。

アドレス <http://www.gikai-adachi.jp/yousu/index.html>

会派等一覧

- ☆団長 / ◎幹事長 / ○副幹事長
- 足立区議会自由民主党**
 - 古性重則(◎)
 - 吉岡茂(○)
 - 鈴木進正(○)
 - 金田正(○)
 - 白木輝進(○)
 - 藤沼次生(○)
 - せぬま剛(○)
 - 新井英生(○)
- 足立区議会公明党**
 - ☆うすい浩一(☆)
 - ◎たがた直昭(◎)
 - 長井まさのり(○)
 - くぼた美幸(○)
 - 前野和男(○)
 - 金沢美矢子(○)
 - たかみけい(○)
- 足立区議会民主党**
 - おぐら修平(○)
 - 鈴木あきら(○)
- 足立区議会みんなの党**
 - ◎浅古みつひさ(◎)
- 無会派**
 - 市川おさと(○)
 - へんみ圭二(○)
- 日本共産党足立区議団**
 - ☆針谷みきお(☆)
 - ◎ぬかが和子(◎)
 - ◎さとう純子(◎)
 - 伊藤和彦(◎)